

6月補正予算の概要

〔単位：千円〕

■ 一般会計 681,328千円

予算規模（補正前 102,631,253千円 → 補正後 103,312,581千円）

◆ 歳 入

- ① 国庫支出金（13,412,746 → 13,925,206） 512,460 千円
 - 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 510,624 千円
 - 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 1,836 千円
- ② 繰入金（1,784,254 → 2,139,404） 355,150 千円
 - 財政調整基金繰入金 355,150 千円
- ③ 諸収入（3,063,548 → 2,877,266） ▲ 186,282 千円
 - 売電収入 ▲ 186,282 千円

◆ 歳 出

- ① ふるさと応援事業 3,593 千円
 - （一般財源 3,593）
 - ふるさと納税の取組を一層推進するため、国の「地域活性化起業人制度」を活用し、民間企業からECサイトに精通する専門人材を受け入れる経費を増額するとともに、当該制度の活用により不要となる委託料を減額するもの。
- ② 定額減税補足給付金事業 510,624 千円
 - （国庫支出金 510,624）
 - 令和6年度に実施した国の定額減税措置に伴う補足給付金について、令和6年分所得税額等の確定に伴い、給付額に不足が生じた納税義務者に対して、国の交付金を活用し追加給付を行うため、所要額を増額するもの。
- ③ 保護事務費 3,673 千円
 - （国庫支出金 1,836、一般財源 1,837）
 - 本年10月に施行される、生活保護制度に係る生活扶助基準の改定等にあわせ、生活保護システムの改修に要する経費を増額するもの。
- ④ 高齢者等予防接種事業 1,588 千円
 - （一般財源 1,588）
 - 風しんの追加的対策について、接種期間を延長する特例措置が設けられたことから、接種に要する経費などを増額するもの。
- ⑤ ごみ焼却施設管理運営費 106,150 千円
 - （諸収入 ▲186,282、一般財源 292,432）
 - クリーンセンターにおいて、送電及び受電を行う変圧器が落雷の影響により故障したことから、仮復旧のための代替変圧器の設置及び復旧に向けた変圧器の調査に係る経費を増額するほか、変圧器の故障に伴い売電が停止したことを踏まえ、売電収入を今後の見込みにあわせて減額するもの。
- ⑥ 予備費 55,700 千円
 - （一般財源 55,700）
 - 今後の不測の事態に対応するため予備費を増額するもの。

3月31日付専決補正予算の概要 (令和6年度予算)

■ 一般会計 …………… ▲300,000千円

予算規模（補正前 112,847,108千円 → 補正後 112,547,108千円）

今冬の大雪に伴う市道除排雪経費等の増嵩に対し、国から道路除雪費に係る追加支援や特別交付税による財政的支援があったほか、歳出において市道除排雪委託料の残余が見込まれることから、歳入歳出予算を整理するため、補正予算を専決処分したもの。

◆ 歳 入

① 地方交付税（25,803,080 → 27,290,108）	1,487,028 千円
特別交付税	1,487,028 千円
② 国庫支出金（14,587,915 → 15,889,643）	1,301,728 千円
社会資本整備総合交付金	186,728 千円
臨時市町村道除雪事業費補助金	1,115,000 千円
③ 繰入金（5,835,899 → 2,747,143）	▲ 3,088,756 千円
財政調整基金繰入金	▲ 3,088,756 千円

◆ 歳 出

① 除雪費	▲ 300,000 千円 (国庫支出金 1,301,728、一般財源 ▲1,601,728)
-------	---

5月12日付専決補正予算の概要 (令和7年度予算)

■ 一般会計 …………… 63,499千円

予算規模（補正前 102,567,754千円 → 補正後 102,631,253千円）

積雪量が多かった山間部を中心に、農地、農業用施設や市道等において融雪に伴う土砂崩落等の被害が多数発生しており、耕作や日常生活に支障が生じないように迅速に復旧を行う必要があることから、補正予算を専決処分したもの。

◆ 歳 入

① 繰入金（1,720,755 → 1,784,254）	63,499 千円
財政調整基金繰入金	63,499 千円

◆ 歳 出

① 農地、農業用施設災害復旧費	37,000 千円 (一般財源 37,000)
② 林業用施設災害復旧費	12,000 千円 (一般財源 12,000)
③ 道路橋梁災害復旧費	14,499 千円 (一般財源 14,499)